

1, 事業名	OKINAWA型産業振興プロジェクト	
2, 窓口	機関名	OKINAWA型産業振興プロジェクト推進ネットワーク (ホームページ) <a href="http://www.okinawa-cluster.jp/">http://www.okinawa-cluster.jp/</a>
	担当者	サブクラスターマネージャー 大城周児
	連絡先	(電話) 098-894-7651 (E-mail) office@okinawa-cluster.jp
3, 概要と特徴	<p>会員企業への個別訪問、個別相談による企業ニーズの把握、新しいビジネスの種を大切に育む「新事業創出支援」、新事業の実現に必要な研究会の開催や産学官連携、国内外とのビジネスマッチング等を行う「連携促進」、県外や海外で開催される展示会や商談会等への出展支援を行う「販路開拓」の各支援事業、さらには各種支援の出口としての国・県等の施策の活用により、沖縄県内企業の自立的発展に向けた産業振興プロジェクトを展開しています。</p>	
4, システムイメージ	<p><b>自立型発展経済の美ら島《沖縄》</b></p> <p><b>加工型アイランドの構築</b></p> <p><b>ITアイランドの構築</b></p> <p><b>健康アイランドの実現</b></p> <p><b>資源循環型アイランドの構築</b></p> <p><b>加工型産業</b></p> <p><b>情報関連産業</b></p> <p><b>健康関連産業</b></p> <p><b>環境関連産業</b></p> <p><b>県外支援機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>独立行政法人 産業技術総合研究所(産総研)</li> <li>独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)</li> <li>独立行政法人 中小企業基盤整備機構</li> <li>科学技術振興機構(JST)</li> <li>財団法人日本立地センター(JILC)</li> <li>県外公設試験研究機関</li> <li>県外大学 など</li> </ul> <p><b>県内支援機関</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>沖縄県</li> <li>財団法人 沖縄県産業振興公社</li> <li>財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー</li> <li>財団法人 南西地域産業活性化センター</li> <li>社団法人 沖縄県工業連合会</li> <li>社団法人 沖縄県商工会連合会</li> <li>沖縄県中小企業家同友会</li> <li>国立大学法人 琉球大学</li> <li>国立沖縄工業高等専門学校</li> <li>沖縄職業能力開発大学校</li> <li>沖縄県工業技術センター</li> <li>医療法人 友愛会 豊見城中央病院</li> <li>沖縄振興開発金融公庫</li> <li>株式会社 沖縄県物産公社 など</li> </ul> <p><b>OKINAWA型産業振興プロジェクト推進ネットワーク</b></p>	

沖縄産学官イノベーションフォーラム2009  
予稿集原稿(支援機関用)

1. 事業名	発泡ウレタンを使用した、アルミサッシ等金属建具の取換えに関する新工法	
2. 窓口	機関名	<OKINAWA型産業振興プロジェクト(加工交易部会)> 有限会社 マルヨ (ホームページ) <a href="http://www.uvw.jp/">http://www.uvw.jp/</a>
	担当者	代表取締役 饒平名 知成
	連絡先	(電話) 0980-47-3957 (E-mail) maruyo@m1.cosmos.ne.jp
3. 概要と特徴	<p>従来、アルミサッシ等金属建具の取換工事は、多くの工程を必要とした(①仮設(足場、養生)~②ハツリ~③鉄筋切断・取り外し~④新枠の溶接~⑤モルタル詰め~⑥シーリング~⑦清掃)。そのため、工期が長時間となり、騒音や産業廃棄物も大量に発生し、高額な費用が必要となるため、“生活者や環境に対するストレスが高い取替工事”であった。</p> <p>今回、当社が発明した新工法は、既存外枠に新規外枠をかぶせる“カバー工法”の一種ではあるが、接合部材に発泡ウレタンを使用することで、工期の大幅短縮(約2時間/箇所)、騒音と廃棄物の抑制(ほぼゼロ)、安価な工事費などの大きな改善により、“ストレスフリー”を実現した。</p> <p>また、既存枠がスチール製で腐食し漏水している場合であっても、発泡ウレタンの浸透性で漏水部分にまで充填でき、止水することを可能とした。</p>	
<p>※施工断面</p> 		
4. 活動事例	<p>※こんな高所であっても…</p>  <p>※内部から施工可能…</p> 	
5. 産学官連携キーワード	接合技術、発泡ウレタン、工法	
6. その他		